

Global Capital Markets Overview

June-25

Major Fixed Income Indices

(USD)	This M	Last M	Apr-Jun	Jul-Sep	Oct-Dec	Jan-Mar	YTD	FYTD*
Bloomberg Global Aggregate	1.89	-0.36	4.52				7.27	4.52
Bloomberg US Aggregate	1.54	-0.72	1.21				4.02	1.21

Major Equity Indices

(USD, Net)	This M	Last M	Apr-Jun	Jul-Sep	Oct-Dec	Jan-Mar	YTD	FYTD*
Bloomberg World	4.44	5.71	11.30				9.81	11.30
Bloomberg DM	4.34	5.96	11.48				9.41	11.48
MSCI North America	5.06	6.40	11.46				6.61	11.46
MSCI Pacific	3.96	4.54	11.15				12.08	11.15
MSCI Europe	1.97	4.52	10.98				22.70	10.98
Bloomberg DM ex Japan	4.50	6.06	11.47				9.30	11.47
Bloomberg Emerging	5.18	3.79	9.93				12.97	9.93
Bloomberg EM Latin America	5.66	1.68	13.80				28.25	13.80
Bloomberg EM Asia	5.28	4.49	10.27				11.85	10.27
Bloomberg EM EMEA	2.21	4.22	10.62				21.86	10.62
Bloomberg EM Europe	7.59	3.59	14.48				31.67	14.48

REIT&Commodities

(USD)	This M	Last M	Apr-Jun	Jul-Sep	Oct-Dec	Jan-Mar	YTD	FYTD*
TSE REIT INDEX (JPY)	2.85	1.75	6.25				10.28	6.25
S&P US REIT	-0.55	2.13	-1.15				-0.22	-1.15
CRB	2.73	0.93	-2.85				2.35	-2.85
S&P GSCI	4.48	1.59	-2.81				1.94	-2.81
WTI Crude Oil	7.11	4.43	-8.91				-9.22	-8.91
NY Golds	0.57	-0.91	5.92				25.24	5.92

Currency Returns (against the USD) Bloomberg Spot Rate

	This M	Last M	Apr-Jun	Jul-Sep	Oct-Dec	Jan-Mar	YTD	FYTD*
JPY	0.00	-0.67	4.13				9.15	4.13
EUR	3.88	0.17	8.98				13.84	8.98
CHF	3.70	0.40	11.50				14.41	11.50
GBP	2.03	0.98	6.30				9.72	6.30
AUD	2.33	0.45	5.35				6.35	5.35
BRL	5.38	-0.91	5.02				13.64	5.02

*Fiscal year to date
Source: Bloomberg

<Global Capital Markets for June 2025>

■為替

6月のドル円相場はトランプ関税政策に伴うドル売り地合いから開始すると、13日にはイスラエルのイラン攻撃から一時142円台後半まで下落。原油価格の上昇につれ円売り地合いとなり、日本の金融政策決定会合や米国のFOMC、米国のイラン攻撃を受け、148円台に上昇。月末にはイスラエルとイランの休戦合意から再び下落し、144円台前半で推移。月間では0.01%の円安ドル高でした。ユーロ円・ポンド円も中東情勢や通商関連報道を背景に方向感を欠く展開となりつつ、いずれも月初の円高地合から、円安地合いが優勢となりました。月間では3.87%の円安ユーロ高、2.04%の円安ポンド高でした。

■債券

6月の米国10年国債利回りは低下しました。トランプ大統領がFRBの次期議長の早期指名を検討していると伝わったことや、予想を下回る経済指標により利回りが低下しました。ドイツの10年国債の利回りは、防衛費拡大に伴い、国債発行額の拡大を発表したことにより上昇しました。主要国の10年債利回りは、米国が17bps低下し4.2%、英国が16bps低下し4.48%、日本が6bps低下し1.43%、ドイツが11bps上昇し2.61%、フランスが13bps上昇し3.28%となりました。

■株式

6月の先進国の株式市場は、米国では、雇用統計は堅調であったものの、トランプ大統領の影響を受けて利下げ期待が高まったことや、AI需要によるハイテク株や地政学的リスク増加による防衛関連株を中心に上昇しました。日本では、イランとイスラエルの停戦による地政学的リスクの緩和、米国市場の上昇などによって上昇しました。欧州では、中央銀行が0.25%利下げたことが好感され上昇しました。新興国では、中国で米中貿易協議への期待感や地政学リスクの後退により上昇しました。(先進国+4.34%、新興国で+5.18%)
セクター別で見ますと、最も上昇したのがITで+9.29%、次が通信で+6.95%でした。唯一下落したのが生活必需品で▲1.88%でした。

- ブルームバーグ債券インデックス ブルームバーグ株式インデックス 「ブルームバーグ(Bloomberg®)」は、ライセンス管理者であるブルームバーグインデックスサービスリミテッド(Bloomberg Index Services Limited)を含むブルームバーグ・ファイナンスLP(Bloomberg Finance L.P.)およびその関連会社のサービスマークです。ブルームバーグ債券インデックス、およびブルームバーグ株式インデックスは、ライセンス管理者によって特定の目的で使用するためのライセンスが付与されています。ブルームバーグは、ブルームバーグインデックスに関連するデータまたは情報の適時性、正確性、または完全性を保証するものではありません。
- ICE BofA USD Libor 1M、3M、6M、ICE BofA JPY Libor 1M、3M、6M、ICE BofA EUR Libor 1M、3M、6M、ICE BofA GBP Libor 1M、3M、6M、ICE BofA USD Libor 3M(JPY)、ICE BofA US High Yield Master II Index、ICE BofA Euro High Yield EUR Hedged、ICE BofA US Treasury 1-3 Years Index (Hedged, Unhedged) 、ICE BofA US Treasury & Agency 1-5 Years Index ICE BofA Indicesは、ICE Data Indices, LLC およびその関連会社の登録商標です。
- TOPIX(配当込) 「TOPIXの指数値及びTOPIXの商標は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」といいます。)の知的財産であり、株価指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利は東証が有しています。東証は、TOPIXの指数値の算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの指数値の算出もしくは公表の停止又はTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行うことができます。東証は、TOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。」
- S&P Dow Jones Indices. All rights reserved. S&P US REIT Index, S&P Dev. REIT Index, これらの商標は、他の商標とともにS&P Dow Jones Indices LLC.にライセンス供与されています。
- S&P GSCI は、The Goldman Sachs Group, Inc. (“Goldman”) の登録商標であり、S&P Dow Jones Indicesにライセンス供与されています。The S&P GSCI index は、Goldman およびその関連会社によって作成、所有、承認、後援、販売、または宣伝されるものではありません。Goldmanはインデックスおよび関連するデータについて、一切の責任を負いません。Goldmanは、S&P GSCI index およびそれに関連するデータの正確性、網羅性を保証するものではありません。

※当社で参照している上記インデックスは、全てトータルリターン・インデックスです。その略称を記載する際には、税引き後基準で算出されているもののみ「Net」と付しています。

※上記インデックスの知的所有権その他一切の権利は、その公表元および許諾者に帰属します。

出所: Bloomberg ならびに各ライセンサーサイト 尚、上記の全てのインデックスは、Bloombergならびに各ライセンサーとの契約により、または各ライセンサーの使用許諾を得て使用しています。